

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人
大洲市社会福祉協議会

第1 重点事業実施概要

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、ウィズコロナからアフターコロナを意識し、少しずつ地域における福祉活動の再開と時代に応じた福祉サービスの提供を意識し、次の5項目を重点事業として位置付けて事業展開を行うとともに、各種事業に取り組んだ。

① 生活支援体制整備の推進

生活支援体制整備事業では、多くの地区で第2層協議体が設置され、それぞれの地域住民と協議を重ねながら、各地域で必要な活動をそれぞれに展開をしていった。

地域活動や話し合いの場を通して、コロナ禍で一時的に停滞していた地域住民同士のつながり作りの支援や再構築を推進した。

② 生活困窮者自立支援の充実

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行したものの度重なる物価高騰の影響などあって、引き続き、厳しい経済状況となっている。

このような中で、生活に困られる方に対して、その方・世帯の状況に応じた相談支援を心がけ、家計改善等を含めた支援を関係者・機関と連携・協力しながら行った。

③ 成年後見制度の利用促進

令和4年度より、大洲市成年後見利用促進事業を大洲市から受託し、事業実施の中核機関として「大洲市成年後見サポートセンター」を設置し、運営している。

成年後見制度をより身近に感じてもらうことができるように出前講座の開催やチラシ・パンフレット等の配付、無料相談会など広報・啓発活動を中心に事業を行った。

④ 大規模災害等非常時への備え

自然災害（水害・地震）や感染症等の災害への備えとして、法人・各事業所単位で事業継続に関する計画（BCP）を策定し、有事の際にもできる限り計画的に事業継続の判断ができるよう体制整備を行った。

⑤ 働き方改革に向けた適切な対応と健全経営

「働き方改革関連法」を始めとする関連法令に即した適切な対応に努めるとともに、ICT機器を活用した事務負担の軽減を図った。

また、職員の資質向上や福祉人材の育成を図るための資格取得支援についても、充実をさせることによりキャリアアップ支援を行った。

このほかに、経営状況を踏まえ、適正な人員配置への見直しを適時行った。

第2 事業実施状況

1 総務福祉（法人経営）関係

(1) 組織体制

- ア 役員体制 理事 12名（会長1名、副会長2名、常務理事1名）
*1名重複
監事 2名
評議員 24名
- イ 地区社協 17地区社協
- ウ 事務局体制 大洲本所、長浜支所、肱川支所、河辺支所
- エ 職員体制（令和6年3月末現在）

区 分		正規職員	嘱託臨時	登録ヘルパー	非常勤	その他	行政	合計
大洲本所	事務職員	11	5	0	5	0	1	73
	介護職員	20	12	9	10	0	0	
長浜支所	事務職員	1	0	0	0	0	0	26
	介護職員	11	7	5	2	0	0	
肱川支所	事務職員	1	0	0	0	0	1	13
	介護職員	2	4	5	0	0	0	
河辺支所	事務職員	0	1	0	0	0	1	4
	介護職員	0	0	0	2	0	0	
合 計		46	29	19	19	0	3	116

オ 福祉資格取得状況

- ・社会福祉士 1名
- ・精神保健福祉士 0名
- ・介護福祉士 1名
- ・介護支援専門員 1名
- ・介護初任者研修（修了） 0名
- ・第1種衛生管理者 2名

(2) 理事会の開催

ア 第1回理事会

- ・開催日 令和5年6月13日
- ・出席者 理事定数13名中11名出席、監事2名中1名出席
- ・議案
 - 第1号議案 令和4年度大洲市社会福祉協議会事業報告について
 - 第2号議案 令和4年度大洲市社会福祉協議会収支決算について
 - 第3号議案 大洲市社会福祉協議会理事及び監事候補者の推薦について
 - 第4号議案 大洲市社会福祉協議会評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について
 - 第5号議案 令和5年度大洲市社会福祉協議会定時評議員会の開催について

- 第 6 号議案 専決した事件の報告並びに承認を求めることについて
専決第 1 号 訪問介護事業所東大洲運営規等の一部改正について
報 告 令和 5 年度 会長・常務理事の職務執行状況報告について
- イ 第 2 回理事会
・開催日 令和 5 年 6 月 29 日
・出席者 理事定数 13 名中 11 名出席（1 名重複）、監事 2 名中 1 名出席
・議 案
第 1 号議案 大洲市社会福祉協議会会長の選定について
第 2 号議案 大洲市社会福祉協議会副会長の選定について
第 3 号議案 大洲市社会福祉協議会常務理事の選定について
第 4 号議案 大洲市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について
- ウ 第 3 回理事会
・開催日 令和 6 年 3 月 18 日
・出席者 理事定数 13 名中 12 名出席（1 名重複）、監事 2 名中 2 名出席
・議 案
第 1 号議案 令和 5 年度大洲市社会福祉協議会補正予算（案）について
第 2 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会役員報酬規程の改正について
第 3 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会会長専決に関する規程の一部改正について
第 4 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について
第 5 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会法令遵守規程の一部改正について
第 6 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について
第 7 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会嘱託・臨時職員就業規程の一部改正について
第 8 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について
第 9 号議案 訪問介護事業所東大洲運営規程等の一部改正について
第 10 号議案 令和 6 年度大洲市社会福祉協議会事業計画（案）について
第 11 号議案 令和 6 年度大洲市社会福祉協議会当初予算（案）について
第 12 号議案 令和 5 年度大洲市社会福祉協議会評議員会の開催について
第 13 号議案 役員等賠償責任保険契約について
報 告 令和 5 年度 会長・常務理事の職務執行状況報告について

工 第4回理事会（書面決議）

- ・開催日 令和6年3月26日
(理事会の決議があったものとみなされた日)
- ・書面議決 令和6年4月1日付大洲市人事異動に伴う理事及び監事候補者推薦のため書面決議にて対応
(理事12名中12名全員からの同意の意思表示を得、監事2名からの異議なしで決議)
- ・議案
第1号議案 大洲市社会福祉協議会理事候補者の推薦について
第2号議案 大洲市社会福祉協議会監事候補者の推薦について

(3) 評議員会の開催

ア 第1回（定時）評議員会

- ・開催日 令和5年6月29日
- ・出席者 評議員定数24名中21名出席、監事2名中1名出席
- ・議案
第1号議案 令和4年度大洲市社会福祉協議会事業報告について
第2号議案 令和4年度大洲市社会福祉協議会収支決算について
第3号議案 大洲市社会福祉協議会理事及び監事の選任について

イ 第2回評議員会

- ・開催日 令和6年3月28日
- ・出席者 評議員定数24名中21名出席
- ・議案
第1号議案 令和5年度大洲市社会福祉協議会補正予算（案）について
第2号議案 大洲市社会福祉協議会役員報酬規程の一部改正について
第3号議案 令和6年度大洲市社会福祉協議会事業計画（案）について
第4号議案 令和6年度大洲市社会福祉協議会当初予算（案）について
第5号議案 大洲市社会福祉協議会理事の選任（案）について
第6号議案 大洲市社会福祉協議会監事の選任（案）について

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

ア 第1回

- ・開催日 令和5年6月13日
- ・出席者 委員定数5名中4名出席

(5) 監事監査の開催

- ・開催日 令和5年5月29日
- ・出席者 監事定数2名中2名出席
- ・監査対象 令和4年度会計決算

(6) 企画運営委員会の開催

- ・開催日 令和6年2月29日付
- ・出席者 委員定数6名中6名出席

(7) まごころ銀行運営委員会の開催

- ・開催日 令和6年2月29日付
- ・出席者 委員定数6名中6名出席

(8) 基金管理運営委員会の開催

- ・開催日 令和6年2月29日付
- ・出席者 委員定数5名中5名出席

(9) 令和5年度「福祉と健康づくり」市民のつどいの開催
(第47回大洲市社会福祉大会)

4年ぶりにコロナ禍前の規模にほぼ回復させて開催。

日時：令和5年11月12日(日) 10:30~15:00

会場：大洲市総合福祉センター

ア 社協会長表彰

民生児童委員功労表彰	0名
社会福祉施設功労表彰	0名
社会福祉事業協助表彰	11名
優良ボランティア表彰(個人)	2名
優良ボランティア表彰(団体)	0団体
優良ボランティア表彰(個人・サロン)	12名
優良ボランティア表彰(団体・サロン)	1団体
優良地区社会福祉協議会表彰	1地区
社会福祉推進功労(個人)	0名
社会福祉推進功労(団体)	1団体

イ 記念講演

演題：「笑い与健康」

講師：林家 三平 先生(落語家)

ウ 福祉・介護・成年後見相談、展示即売などのコーナー設置

(10) 第71回愛媛県社会福祉大会への参加

4年ぶりにコロナ禍前と同等の規模で開催された。

日時：令和5年10月11日(水) 12:00~15:15

会場：愛媛県民文化会館

参加者：134名(大洲市内)

ア 知事表彰

- ・民生・児童委員 0名
- ・社会福祉奉仕者 0名
- ・第1種社会福祉施設従事者 1名
- ・訪問介護員 0名
- ・共同募金従事者 1名

イ 愛媛県社会福祉協議会会長表彰

- ・民生委員・児童委員功労 1名
- ・社会福祉施設功労 1名
- ・社会福祉協議会功労 3名
- ・優良社会福祉協議会 0団体
- ・優良ボランティア（個人） 0名
- ・優良ボランティア（団体） 0団体
- ・地域福祉功労 0名（団体）

ウ 愛媛県共同募金会会長表彰

- ・奉仕功労者 3名
- ・優良地区・団体 0団体

エ 愛媛県民生児童委員協議会会長表彰

- ・永年勤続功労 0名

(11) 令和5年度全国社会福祉大会

日時：令和5年11月15日

会場：浅草公会堂

ア 厚生同労大臣表彰

- ・民生委員・児童委員功労者 0名
- ・民生委員優良活動団体 0団体
- ・共同募金運動奉仕者・団体 1名
- ・社会福祉事業従事者功労者 1名
- ・福祉事務所等職員功労者 0名
- ・生活保護指導職員等功労者 0名
- ・地域福祉活動功労者 0名
- ・ボランティア功労者 0名

イ 全国社会福祉協議会会長表彰

- ・民生委員・児童委員功労 0名
- ・社会福祉施設功労 0名
- ・社協・民間団体功労 2名
- ・永年勤続功労 0名
- ・社協優良活動 0社協

ウ 中央共同募金会会長表彰

- ・奉仕功労者 1名
- ・優良地区・団体 0団体
- ・従事功労者 0名

(12) 安全衛生委員会の開催

第1回	開催日	令和5年4月27日	参加人数	6人
第2回	開催日	令和5年5月25日	参加人数	8人
第3回	開催日	令和5年8月31日	参加人数	6人
第4回	開催日	令和5年10月26日	参加人数	5人
第5回	開催日	令和6年1月25日	参加人数	5人
第6回	開催日	令和6年3月25日	参加人数	6人

(13) 大洲市社協職員研修会の実施

ア 諸会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年5月24日 ～25日	第1回市町社協事務局長会議・愛媛県・社協職員連絡会第1回理事会	1名	
7月21日	愛媛県・市町社協職員連絡会第1回研究・情報部会	1名	
7月24日 ～25日	市町社協コミュニティソーシャルワーク実践研修会（基礎編）	1名	
8月28日 ～29日	市町社協トップミーティング	2名	
11月27日	ハラスメント対策セミナー	1名	
12月14日 ～15日	四国ブロック市町村社会福祉協議会研究協議会	2名	
12月18日	愛媛県・市町社協職員連絡会第2回研究・情報部会	1名	
12月26日	市町社協 会計・法人経営に関する研修会	2名	
令和6年2月21日	愛媛県・市町社協職員連絡会第3回研究・情報部会	1名	
2月21日	市町社協連携による研修「社協職員として大切にしたいこと～想いを引き継ぎ地域と共に歩む～」	3名	
2月28日	第2回市町社協事務局長会議・愛媛県・社協職員連絡会第2回理事会	1名	

(14) 会報「社協だより」の発行

社協の事業等について、できる限り分かりやすく、より親しみを感じられるような広報誌の発行に努めた。

- ・全戸配布
- ・第217号～第228号（毎月発行 12回）

- ・広報編集委員会 毎月開催
- ・会議・研修

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和6年2月28日	第2回社協のための広報誌講座	1名	オンライン

- (15) ホームページ・フェイスブック・X（旧ツイッター）・インスタグラム・公式ラインによる情報発信と提供
 ホームページや各種 SNS を活用し、情報発信・登録者との情報交換等に活用した。

(16) 総合福祉センターの指定管理運営

大洲市総合福祉センター条例及び同施行規則に基づき、指定管理者として利用者にとって使いやすい施設となるよう、利用者の要望の把握と改善を図り、施設の利用促進及び安全管理に努めた。

ア 令和5年度利用実績

年度	件数	利用者数
令和5年度	4,049件	50,679人
令和4年度	3,700件	47,251人
比較	349件	3,428人

イ 避難訓練の実施

- ・令和5年12月20日 おおずシェイクアウト訓練
- ・令和6年2月26日 合同消防訓練

(17) 社会福祉士養成実習の受入れ

ア 受入れ実績

- ・聖カタリナ大学（人間健康福祉学部社会福祉学科）
 人数：1名（3回生）
 期間：令和5年8月7日～9月7日（うち23日間）
- ・新見公立大学（健康科学部地域福祉学科）
 人数：1名（3回生）
 期間：令和5年6月14日～30日、7月11日～8月1日
 （うち 合計30日間）

イ ・研修会・会議

日時	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年6月30日	ソーシャルワーク実習Ⅱ・社会福祉援助技術現場実習連絡協議会	1名	
令和6年2月7日	ソーシャルワーク実習連絡会・報告会	1名	

2 地域福祉活動推進関係

(1) 地区別福祉懇談会の開催

各地区社協役員・協力会員の参集を得て社協事業等についての意見交換を行うとともに、小地域におけるネットワーク活動を進めるための懇談会を開催した。

地区名	開催日	地区名	開催日
肱 南	開催見送り	大 川	開催見送り
久 米	令和5年6月21日	柳 沢	令和5年9月21日
肱 北	令和5年5月22日	新 谷	令和5年8月21日
喜多若宮	令和5年7月5日	三 善	開催見送り
喜多五郎	令和5年6月30日	八多喜	開催見送り
喜多田口	令和5年6月21日	上須戒	開催見送り
平	令和5年5月20日	長 浜	令和5年6月9日
平 野	令和6年2月6日	肱 川	令和5年5月16日
南久米	開催見送り	河 辺	開催見送り
菅 田	開催見送り	合 計	11回

(2) 地区社協会長会並びに在宅福祉推進員委嘱状交付式・事務局長会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催見送り

(3) 大洲市地域福祉基金運用事業（大洲市サロン運営事業）の実施

閉じこもりがちな高齢者等が身近な集会所において、おしゃべりや体操、ゲーム等、人とのふれあいを通じて、孤独感の解消や社会参加による生きがいづくり等を目的に、地域住民と共につくる「ふれあい・いきいきサロン」を支援した。

令和5年度についても、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染拡大防止を図りながら小地域の見守り活動を維持するため訪問・電話等での対応を取りながら実施した。

ア 高齢者サロン 一覧

	地区 (加数)	サロ ン 名	回 数	延べ 利用人数	備考
1	肱 南 (5)	臥龍サロン	22	98	
2		お城下いきいきサロン	12	52	
3		柚木げんきサロン	14	173	
4		とことこサロン	12	102	
5		サロンやまぶき	9	66	
6	久 米 (8)	久米すみれサロン	12	85	
7		サロンスリー	12	38	
8	うち新規 (1)	ひまわり池富サロン	11	22	
9		高山地区老いてますます元気クラブ	9	15	

	地 区 (加数)	サ ロ ン 名	回 数	延べ 利用人数	備考
10	うち休止中 (1)	只越サロン	0	0	R5~休止
11		サロンコスモス	12	34	
12		久米タンポポ	11	110	
13		久米あけぼの会	97	1,170	新規
14	肱 北 (2)	渡場どんぐりサロン	8	39	
15		すずめのお宿	47	487	
16	喜多 (14) うち新規 (1)	三世代交流 ふれあいたんぼ	24	326	
17		若宮サロン	11	75	
18		慶雲寺健康サロン	5	23	
19		田口コスモスサロン	20	203	
20		T・K(田口歌唱)クラブ	13	137	
21		田口ピンポンクラブ	51	424	
22		軽スポーツ愛好会	24	227	
23		紙手紙サークル椿の会	10	46	
24		おしゃべりサロン	24	89	
25		すみれサロン	24	142	
26		隣保館すみれサロン	18	161	
27		なんでもサロンさくらの会	8	61	
28		田口グランドゴルフ会	22	234	
29		スマイル	17	93	新規
30	平 (9)	小鳥会	13	74	
31		たろう会 東	18	42	
32		福寿草会	12	113	
33		たろう会 西	10	84	
34		サロン城	8	98	
35		パンダサロン	10	57	
36		たんぽぽ	12	57	
37		富士サロン	13	162	
38		市木クロッケーサロン	108	149	
39	平 野 (5)	明日香サロン	12	96	
40		瀧ノ宮サロン	24	63	
41		ひらのサロン	12	111	
42		矢の口サロン	6	40	
43		絵手紙サロン	19	70	
44	南久米 (4)	稲積いきいきサロン	11	29	
45		南久米なかよしサロン	10	135	
46		平野まんまるサロン	12	47	
47		野佐来ひまわりサロン	12	90	
48	菅 田	ひいらぎサロン	13	103	

	地 区 (サロン数)	サ ロ ン 名	回 数	延べ 利用人数	備考
49	(4)	男性のための料理教室	8	112	
50		中東ひまわりサロン	12	51	
51		あぢさゐの会	13	41	
52	大 川 (4)	にこにこサロン	7	44	
53		ふみこサロン	5	10	
54		やすらぎサロン	8	49	
55		なかよしサロン	12	95	
56	柳 沢 (3)	田処ふれあい会	0	0	R5~休止
57		柳沢ふれあい会	7	34	
58	うち休止中 (1)	道成サロン	6	40	
59	新 谷 (9) うち休止中 (1)	恋木サロン	10	57	
60		都サロン	7	30	
61		もみじサロン	6	37	
62		さくらサロン	9	49	
63		サロン百日紅 (さるすべり)	12	99	
64		田合サロン	12	84	
65		サロンろくにん会	12	57	
66		やまにサロン	10	103	
67		新谷町サロン	0	0	R5~休止
68	三 善 (3)	山高なでしこ会	10	74	
69		多田ふれあいサロン	13	66	
70		ひまわり	12	47	
71	八多喜 (3)	伊州子サロン	3	16	
72		祇園サロン	12	67	
73		米津サロン	12	53	
74	上須戒 (3)	池岡なかよし会	5	24	
75		なでしこ	11	44	
76		ポピー会	6	44	
77	長 浜 (17) うち休止中 (1)	大和なでしこ会	12	33	
78		名ノ城いきいきサロン	12	47	
79		サロン松	11	43	
80		長浜ふれあいサロン松	12	100	
81		長浜ふれあいサロン竹	12	132	
82		長浜ふれあいサロン梅	12	80	
83		小浦あらせ会サロン	24	130	
84		柴の里サロン	12	59	
85		楽々会サロン	10	82	
86		櫛生ふれあいサロン	14	177	
87		グループ こんにちは輪	12	85	

	地区 (加数)	サロン名	回数	延べ 利用人数	備考
88		郷・ゴーサロン	0	0	R5~休止
89		仁久ふれあいサロン	12	56	
90		にこにこおしゃべりサロン	24	133	
91		さわやか体操	21	148	
92		白滝いきいきサロン	12	56	
93		白滝五区楽サロン	12	35	
94		肱川 (5)	生きがいサロン予子林	12	124
95	正山風のサロン		20	210	
96	森どんぐりサロン		9	32	
97	中津ふれあいサロン		24	84	
98	どんどこサロン山鳥坂		7	96	
99	河辺 (2)	坂本ふれあいサロン	9	58	
100		御幸の会	8	68	
合計 100 サロン (うち、新規 2 サロン、休止中 4 サロン)			1,447	9,847	

イ 障がい者サロン 一覧

	地区	サロン名	回数	延べ 利用人数	備考
101	喜多	あゆみサロン	12	54	
合計 1 サロン			12	54	

ウ 子育てサロン 一覧

	地区	サロン名	回数	延べ 利用人数	備考
102	喜多	おひさま	12	99	
合計 1 サロン			12	99	

エ ミニデイ

	地区	名称	回数	延べ 利用人数	備考
103	肱北	ふれあいやよいの会	10	213	
104	新谷	一日会	12	147	
合計 2 サロン			22	360	

オ 合計

サ ロ ン 数		回 数	延べ 利用人数	備考
令和5年度	合計 104 サロン	1,495	10,360	
令和4年度	合計 108 サロン	1,246	9,450	
前 年 比	(△4 サロン)	247	910	

カ ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会

日頃から、サロン活動に協力をしていただいているお世話人などを対象に、情報提供・情報共有等を図ることを目的に開催した。

開 催 日	会 場	対象地区	参加 人数	備考
令和5年11月28日	市役所肱川支所 (大洲市複合公共 施設)	肱川・河辺	20	
12月5日	大洲市総合福祉セ ンター	肱北・喜多・平 菅田・大川・上須 戒	60	
12月6日	新谷公民館	柳沢・新谷・三 善・八多喜	26	
12月7日	久米公民館	肱南・久米・平野 南久米	39	
12月12日	長浜体育館	長浜	33	
		合計	178	

- ・内容：ふれあいポッチャ大会及び交流会
- ・講師：西田 千景 氏（愛媛県障がい者スポーツ地域コーディネーター）

(4) 大洲市生活支援・介護予防サービス基盤整備事業（生活支援体制整備事業）の実施

ア 目的

地域において高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制に向けたコーディネート機能（主に資源開発やネットワーク構築機能）を果たすために、大洲市社協に、「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を4人（第1層：1名、第2層：3名）配置し、日常生活の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連動して支援体制の充実・強化を図ることを目的に各種事業を実施した。

イ 諸会議等の日程・内容について

(7) 第1層協議体の開催実績

日 時	内 容
令和5年 8月3日(木) 13:30~	①令和5年度事業計画について ②令和5年度第2層協議体会議の取組みについて ③新介護キップ制度の充実を目指し、事業内容の見直しについて ④ドライブサロンについて ⑤防災行政無線について ⑥意見交換
令和6年 3月11日(月) 15:00~	①令和5年度第2層協議体及び井戸端会議等の取組について ②令和5年度の提言について ③スマイルたいら(第2層協議体)の活動について ④喜多地区通いの場ガイドブックについて ⑤意見交換会

(1) 各地区第2層協議体会議

・第1~3回第2層協議体内容

- ① これまでの井戸端会議の振返りについて
- ② 各地区「第2層協議体」の新名称について
- ③ 地区協議体の進め方について
 - ・アンケート調査について
 - ・アンケート調査の報告について
- ④ スマホ教室・終活セミナーについて
- ⑤ フードドライブについて
- ⑥ 大洲市成年後見サポートセンターより「出前講座」の実施について

※上記の内容は、各地区の進捗状況が違うので、異なる場合があります。

地区	回	日 時	人数	備考
肱南	1回	令和5年11月10日(木)	16名	
久米	2回	令和5年8月31日(木)	16名	
肱北	2回	令和5年9月20日(水)	17名	
	3回	令和6年3月15日(水)	18名	
喜多	3回	令和5年9月11日(月)	28名	
	4回	令和6年2月6日(火)	25名	
平	3回	令和5年5月22日(月)	14名	
	4回	令和5年7月27日(木)	14名	
	5回	令和6年2月8日(木)	17名	
平野	1回	令和5年12月8日(金)	16名	

南久米	3回	令和5年4月25日(火)	16名	
	4回	令和5年5月24日(木)	14名	
	5回	令和5年6月29日(木)	15名	
	6回	令和5年10月5日(木)	14名	
菅田	2回	令和5年10月23日(月)	13名	
	3回	令和6年3月14日(木)	13名	
大川	1回	令和6年1月25日(木)	15名	
柳沢	1回	令和6年3月25日(月)	15名	
新谷	1回	令和5年5月30日(木)	18名	
三善	1回	令和5年10月19日(木)	20名	
八多喜	1回	令和5年7月26日(水)	14名	
	2回	令和6年3月8日(金)	18名	
上須戒	1回	令和6年2月28日(水)	14名	
長浜	2回	令和5年7月25日(火)	19名	
	3回	令和6年2月2日(金)	18名	
肱川	2回	令和5年6月15日(木)	24名	
合 計			441名	

(ウ) 第1層協議体作業部会の開催実績
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(I) おおず井戸端会議の実施状況について

・第2回井戸端会議内容

① ワークショップ

テーマ； ・地域にある良い活動や取組みについて

・地域にこれからあると良いと思われる活動について

② その他

・フードドライブについて

③ 質疑応答、意見交換会

地区	回	日 時	人数	備考
三善	2回	令和5年7月28日(金)	18名	

(オ) 会議及び研修会への参加

開 催 日	研 修 会 及 び 会 議 内 容	参 加 人 数	備 考
令和5年5月18日	第10回SCカフェ	3名	オンライン
7月13日	第11回SCカフェ	6名	オンライン

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
8月3日	第12回SCカフェ	4名	オンライン
8月31日	生活支援コーディネーター研修会	5名	オンライン
10月13日	南予圏域生活支援体制整備事業交流研修会	6名	大洲市総合福祉センター
12月13日	第13回SCカフェ	4名	オンライン
令和6年2月5日	第14回SCカフェ	4名	オンライン
3月28日	第15回SCカフェ	3名	オンライン

※SCカフェ：生活支援コーディネーターカフェの略称
オンラインでの交流会・研修会

(5) 大洲市在宅福祉サービス事業の実施

ア 在宅福祉推進員の設置

在宅福祉の一層の充実を図るため、各地区に在宅福祉推進員を設置し、民生児童委員ほか関係者と連携調整を図りながら、在宅福祉活動を推進した。

・推進員数 26名

(肱南・肱北・平・菅田・新谷地区社協 2名、喜多地区社協・長浜地区社協 3名、その他の地区社協 1名)

・推進員会の開催状況

<委嘱状交付式・連絡会(地区社協会長会と合同開催)>(再掲)
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催見送り

<第1回連絡会>令和6年2月27日(火)

内 容：「体験型介護研修会」

場 所：愛媛県在宅介護研修センター

参加者数：16名参加(推進員14名、職員2名)

イ 大洲市在宅福祉サービス事業(新介護キップ制度)の推進

地域の福祉問題を、地域住民同士がお互いに支えあいながら解決を目指す一つの手段としての在宅福祉サービス事業を推進した。

・生活支援活動 ごみ出し・草刈・買い物・外出時の介助等

・地域活動支援 地区社協事業やサロン活動等

【令和5年度活動状況】

1回の活動につき2点預託

地区名	会員数(人)	令和3年度活動点数実績	令和4年度活動点数実績	令和5年度活動点数実績	預託点数累計
肱南	73	810	820	940	10,000
久米	44	312	316	742	6,588
肱北	30	282	348	374	5,226
喜多	89	930	766	1,422	11,512
平	65	632	1,268	1,174	9,238

地区名	会員数 (人)	令和3年度 活動点数実績	令和4年度 活動点数実績	令和5年度 活動点数実績	預託点数 累 計
平野	18	108	120	216	2,542
南久米	39	476	618	570	6,722
菅田	49	344	250	416	4,934
大川	45	192	232	310	4,892
柳沢	32	166	160	100	4,838
新谷	50	788	634	606	7,430
三善	6	0	0	0	3,500
八多喜	37	78	94	100	3,340
上須戒	10	74	48	24	1,118
長浜	33	732	858	904	3,580
肱川	7	40	56	114	408
河辺	0	0	0	0	0
合計	627	5,598	5,964	8,012	85,868

・令和5年度 会員数 627名 (前年度; 644名 前年比 △17名)
(新規加入会員 16名・退会会員 33名)

(6) 大洲市点訳奉仕員等養成講座事業の実施

障がい者の社会参加促進やボランティア活動への意識啓発のため各種ボランティア養成講座を開催した。

- ① 手話奉仕員養成講座 (入門編) 全 21 回 19 名受講
 講師：岡田 恒美 氏
 山下 幸恵 氏
 新川 拓弥 氏 (愛媛県立宇和特別支援学校 教員)
 手話サークルドリーム
 手話サークル内の子
- ② 手話通訳者を目指す・ステップアップ講座 全 9 回 11 名受講
 講師：岡野 由季枝 氏 (愛媛県手話通訳士協会 会長)
 藤高 清美 氏 (愛媛県手話通訳士協会 運営委員)
 伊東 佳子 氏 (八幡浜市聴覚障がい者協会 会長)
 西田 裕美 氏 (八幡浜市聴覚障がい者協会 副会長)
- ③ 視覚障がい者に対する音声訳奉仕員養成講座 全 10 回 6 名受講
 講師：今川 潤子 氏
 音声訳ボランティアサークルころ
- ④ 要約筆記奉仕員養成講座 全 15 回 3 名受講
 講師：上田 久仁子 氏 (要約筆記サークルオリーブ大洲)
 茶家 ユカリ 氏 (要約筆記サークルオリーブ大洲)

原田 佳代 氏 (NPO 法人ファインサポート・パピエ)

⑤ 点訳奉仕員養成講座 全 10 回 3 名受講
講 師：点訳サークルひとみ

⑥ 傾聴ボランティア養成講座 全 4 回 14 名受講
(うち 1 回ロールプレイング)
講 師：幸田 裕司 氏 (一般社団法人愛媛県ネットワーク協会 代表理事)

(7) ボランティア活動の推進

ア ボランティア活動の啓発

イ 大洲市ボランティア相談窓口開設

ウ 大洲市ボランティア連絡協議会活動支援

- ・市民のつどい時の事業 (ボラ連コーナーの設置・支援)

日付：令和 5 年 11 月 12 日 (日)

会場：大洲市総合福祉センター

- ・災害ボランティア研修会への協力

日付：令和 5 年 9 月 10 日 (日)

会場：大洲市防災センター

内容：災害ボランティア研修会並びに東温市ボランティア連絡協議会交流研修会

- ・令和 5 年度愛媛県ボランティア組織連絡会・交流研修会

日付：令和 6 年 1 月 13 日 (土)

会場：愛媛県身体障がい者福祉センター 2 階「研修室」及び大洲市総合福祉センター 2 階「図書室」のハイブリッド開催

- ・第 12 回ふれあいタイム (移動ボランティア) への参加

日付：令和 5 年 10 月 29 日 (日)

会場：菅田公民館

- ・定例会・・・毎月第 1 火曜日 (年間 12 回)

エ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和 5 年 5 月 31 日	愛媛県中間支援組織連絡会・交流研修会並びに第 1 回中間支援プロジェクト委員会	3 名	
8 月 4 日	ボランティアコーディネート力向上研修会	1 名	
10 月 22 日	愛媛県内傾聴ボランティアグループ交流会 in 大洲	2 名	
令和 6 年 1 月 13 日	第 2 回中間支援プロジェクト委員会並びに愛媛県ボランティア組織連絡会・交流研修会	3 名	ハイブリッド

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
3月12日	愛媛県ボランティア・市民活動センター 第2回運営委員会	1名	

(8) ボランティア保険の加入促進

* 令和6年3月末 加入 個人保険：1,098名

(9) 災害ボランティアへの備え・対応

ア 令和6年能登半島地震災害に関する取り組み

・義援金募金活動

日 程：令和6年1月21日（日）午前・午後

場 所：オズメッセ・オズグリーン・愛たい菜 店頭

実施団体：大洲市ボランティア連絡協議会・大洲市社協

義援金額：556,000円

送金先：日本赤十字社

・災害ボランティアセンター運営支援（派遣）

日 程：令和6年3月4日（月）～10日（日）

支援社協：志賀町社協

対応職員：1名

イ 災害時における被災地支援に関する協定に基づく情報交換会の開催

※令和5年度については、諸般の事情により開催見送り

ウ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年8月1日	平成30年7月豪雨災害発生から5年の歩み座談会	1名	
8月21日 ～22日	災害ボランティアセンター運営中核スタッフ養成研修（5期生）	1名	
8月21日	災害ボランティアセンター運営中核スタッフ養成研修（5期生）	1名	講師対応
9月2日	愛媛県看護協会地区別タウンミーティング八幡浜・大洲地区研修会	1名	講師対応
9月3日	防災士養成研修会	1名	講師対応
令和6年1月17日	徳島大学 平成30年豪雨災害支援ヒアリング	2名	
1月22日	四国中央市災害ボランティアセンター研修会	1名	講師対応
2月28日	「中山間地域において災害時でも安心して住み続けられる地域づくり政策に関する調査研究事業」オンライン報告	1名	オンライン

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
	会		

(10) 福祉体験教室の支援・福祉体験機材の貸出

ア 福祉体験教室への講師派遣・コーディネート

学校名	派遣内容	日付
大洲小学校 4年生	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和6年2月1日
喜多小学校 4年生	総合福祉センター見学	令和5年11月1日
	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和5年11月6日
	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和6年1月29日
平小学校 4年生	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和6年2月2日
平小学校 5年生	総合福祉センター見学	令和6年1月25日
平野小学校 4年生	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和5年6月12日
	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和6年1月30日
長浜小学校 4年生	点訳教室 (点訳サークル対応)	令和5年6月26日
	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和5年10月10日
肱川小学校 4年生	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和5年10月20日
大洲南中学校 3年生	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和5年12月19日
大洲北中学校 3年生	車椅子体験・高齢者疑似体験教室・アイマスク体験教室	令和5年6月26日
	福祉施設ガイダンス	令和5年9月21日
肱東中学校 3年生	傾聴・コミュニケーション教室	令和5年5月25日
	認知症絵本教室	令和5年6月6日

学 校 名	派遣内容	日 付
	交流・体験教室	令和5年7月5日
	地域交流活動	令和5年7月7日
東中学校 3年生	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和5年7月18日
	障がいのある方々との交流教室 (CIL 星空対応)	令和5年11月19日
	福祉施設実習前ガイダンス	令和5年11月10日
肱川中学校 3年生	点訳教室 (点訳サークル対応)	令和5年7月5日

イ 物品のみの貸し出し

貸 出 先	物 品 名 等	期 間
喜多小学校 4年生	ユニバーサルデザイン文房具	令和5年11月6日
菅田小学校 6年生	ユニバーサルデザイン文房具	令和5年11月20日 ~27日
河辺小学校 4・6年生	高齢者疑似体験セット、アイマスク体 験セット	
肱川中学校 3年生	高齢者疑似体験セット、アイマスク体 験セット	令和5年6月29日 ~30日

ウ 施設見学・インタビュー

学校名	内容	受入日
喜多小学校 2年生	生活科「ドキドキわくわくまちたんけん」学習の見学・質問	令和5年6月14日

エ 研修会・会議

令和5年度は、参加なし

(11) ワークキャンプ事業の実施

夏季休暇中に市内の福祉施設等の協力を得て、中高生を対象に3日間のボランティア体験学習を実施した。

【事前説明会】 令和5年7月15日・7月26日

【実施期間】 令和5年7月24日~8月18日

【協力施設】 あいわ苑・大洲市喜多児童館・デイサービス東大洲

【参加校】 中学校 3校6名（大洲北中1名・平野中4名・長浜中1名）
高等学校 0校

(12) 大洲市地域福祉（ボランティア）研修会の開催

少子高齢化が進む中、地域における人と人とのつながりが希薄化してきています。普段からのつながりの大切さ、孤立防止についての講演会を開催。

テーマ 『つながり作りが健康に繋がる』

講師 雑賀 正彦 先生

聖カタリナ大学 人間健康福祉学部社会福祉学科 助教

日程 令和6年2月15日（木）

会場 大洲市総合福祉センター

参加者数 142名

(13) 社協会員制度の推進

民間団体である社会福祉協議会が行う福祉事業の推進と市民の参加意識の醸成を図るため、市民各位に社協会員加入をお願いした。

※令和5年度 社協会員制会費納入状況 【前年比；△128口】

地区	令和4年度 加入口数	令和5年度 加入口数	金額	一口金額	備考
肱南	1,084口	1,083口	324,900円	300円	
久米	655口	637口	191,100円	300円	
肱北	616口	606口	242,400円	400円	
喜多	1,414口	1,439口	431,700円	300円	
平	835口	823口	246,900円	300円	
平野	639口	630口	126,000円	200円	
南久米	362口	357口	72,900円	200円	200×342 300×15
菅田	940口	939口	187,800円	200円	
大川	245口	242口	121,000円	500円	
柳沢	157口	152口	76,000円	500円	
新谷	944口	925口	277,500円	300円	
三善	250口	247口	61,750円	250円	
八多喜	516口	523口	156,900円	300円	
上須戒	144口	142口	71,000円	500円	
長浜	2,210口	2,157口	670,200円	300円	10,000×1 2,000×4 1,000×9 700×1 300×2,141 200×1
肱川	638口	628口	188,400円	300円	
河辺	239口	230口	117,500円	500円	500×228 1,000×1 2,500×1
計	11,888口	11,760口	3,563,950円		

(14) まごころ銀行運動の推進

まごころ銀行は、地域住民の善意の預託を受けて、それを効率的に社会に還元して地域福祉事業に役立たせることを目的とした制度であり、その啓発推進に努めた。

〔金銭の部〕

	件数	金 額		件数	金 額
合 計	108	5,493,064			
一 般 預 託	15	726,000			
指 定 預 託	93	4,767,064			
配 分 先	件数	金 額	配 分 先	件数	金 額
肱南地区社協	4	203,000	柳沢地区社協	8	290,000
久米地区社協	4	55,816	新谷地区社協	11	611,344
肱北地区民協	0	0	三善地区社協	3	90,000
喜多地区社協	3	173,200	八多喜地区社協	0	0
平 地 区 社 協	1	100,000	上須戒地区社協	8	220,000
平野地区社協	13	238,000	長浜地区社協	3	560,000
南久米地区社協	3	360,000	肱川地区社協	9	293,754
菅田地区社協	6	224,950	河辺地区社協	5	172,000
大川保福協	6	115,000	地区社協以外	6	1,060,000

〔物品の部〕

品 名	払 出 先
マタニティ用品 一式	大洲市社会福祉協議会
ポータブルトイレ、シャワーチェア、押し車	大洲市社会福祉協議会
生活用品、食料品 一式	大洲市社会福祉協議会
車椅子、石油ヒーター、松葉杖	大洲市社会福祉協議会
車椅子 1台	大洲市社会福祉協議会

(15) マイクロバスの運行

大洲市社会福祉協議会の事業活動、民生児童委員協議会及び地区社会福祉協議会の地域福祉の向上を目的とした研修及び福祉活動、サロン活動の視察研修、ボランティアグループの研修等に利用した。

令和 5 年度においても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に努めながらマイクロバスの運行を行った。

利 用 種 別	利 用 回 数	利 用 人 数
大洲市社会福祉協議会	4 回	58 名
民生児童委員協議会	0 回	0 名

利用種別	利用回数	利用人数
地区社会福祉協議会	5回	66名
サロン視察研修	30回	428名
ボランティアグループ	4回	52名
令和5年度合計	43回	604名

令和4年度合計	24回	350名
前年比	19回	254名

(16) 地区社協地域福祉活動への助成

地区社協が実施主体となって開催している地域ふれあい事業・独居高齢者のつどい・独居高齢者料理教室・在宅介護者のつどい等に対し助成を行い、一人暮らし高齢者等に対する小地域福祉活動に関する支援を行なった。

【地区別実施状況】

地区	地域ふれあい事業 (給食サービス)		独居高齢者 のつどい		独居高齢者 料理教室		在宅介護者 のつどい	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
肱南	2	319	1	34	—	—	—	—
久米	1	119	—	—	—	—	—	—
肱北	2	186	1	19	1	30	—	—
喜多若宮	2	600	1	20	2	42	—	—
喜多五郎					2	69	—	—
喜多田口					2	103	—	—
平	2	201	1	74	—	—	—	—
平野	2	245	—	—	1	10	—	—
南久米	2	156	1	13	—	—	—	—
菅田	2	126	—	—	—	—	—	—
大川	1	101	1	9	—	—	—	—
柳沢	2	82	1	39	—	—	—	—
新谷	2	420	1	30	—	—	—	—
三善	2	137	1	7	—	—	—	—
八多喜	1	68	—	—	—	—	—	—
上須戒	2	121	—	—	—	—	—	—
長浜	2	146	—	—	—	—	—	—
肱川	2	108	—	—	—	—	—	—
河辺	2	98	—	—	—	—	0	0
合計	31	3,233	9	245	8	254	0	0

(17) 共同募金活動の推進

令和5年度は、地域のボランティア活動や子ども食堂、サロン事業への支援等、地域福祉活動をはじめ災害対応等に幅広く活用することを目的に共同募金活動を行った。

ア 大洲市共同募金運営委員会の開催

開催日：令和5年9月19日（火）

令和5年度目標額：7,125,000円

大洲市共同募金委員会委員：地区社会福祉協議会会長、地区民生児童委員協議会会長、大洲市自治会連絡会議役員、地区行政連絡部会長又は地区区長会長、大洲市福祉事務所長

大洲市共同募金委員会監事：大洲市民生児童委員協議会監事、大洲市市民福祉部高齢福祉課長

イ 募金実績の内訳

*実施期間 令和5年10月1日～令和5年12月31日（3ヶ月）

*実績額 11,510,034円（前年比△143,610円）

（内訳）

事業所特別募金	460,000円	
戸別募金	5,876,170円	
法人募金	2,293,070円	（事業所特別募金を除く）
個人大口募金	1,910,095円	
街頭募金	164,851円	
学校募金	114,540円	
職域募金	492,947円	
イベント募金	90,077円	
クリアファイル募金	0円	
その他の募金	108,284円	

ウ 募金実績の地区別内訳（単位：円）

地区名	戸別募金	法人募金	個人大口募金	街頭募金	学校募金	職域募金	イベント募金	クリアファイル募金	その他の募金	募金額合計
肱南	521,500	129,000	61,000	0	0	0	0	0	0	711,500
久米	321,930	98,000	91,000	0	0	0	3,482	0	0	514,412
肱北	312,940	70,000	105,720	0	0	0	0	0	0	488,660
喜多	680,320	360,050	278,000	0	0	0	0	0	0	1,318,370
平	379,840	413,000	24,000	0	0	0	0	0	0	816,840
平野	275,500	136,000	77,000	0	6,417	0	0	0	0	494,917
南久米	170,500	35,000	121,000	0	0	0	0	0	0	326,500
菅田	425,000	305,500	69,000	0	12,978	0	0	0	0	812,478
大川	239,000	0	0	0	0	0	0	0	0	239,000
柳沢	152,000	0	0	0	0	0	0	0	0	152,000
新谷	553,800	112,000	75,000	25,800	20,562	0	45,575	0	0	832,737

地区名	戸別募金	法人募金	個人 大口募金	街頭 募金	学校 募金	職域 募金	イベント 募金	クリア ファイル 募金	その他 の募金	募金額 合計
三善	128,440	95,000	142,000	0	1,277	0	880	0	0	367,597
八多喜	255,100	64,381	261,000	0	2,939	0	0	0	0	583,420
上須戒	71,000	24,000	51,000	0	0	0	0	0	0	146,000
長浜	965,300	237,000	424,000	5,000	4,140	78,601	7,060	0	2,976	1,724,077
肱川	310,000	100,000	1,000	13,182	13,614	78,715	0	0	4,311	520,822
河辺	114,000	110,000	102,000	0	0	12,250	16,630	0	6,000	360,880
事務局	0	464,139	27,375	120,869	52,613	323,381	16,450	0	94,997	1,099,824
計	5,876,170	2,753,070	1,910,095	164,851	114,540	492,947	90,077	0	108,284	11,510,034

工 災害見舞金 全焼：2件
死亡：2件

オ 老人のひろば事業

事業の内容	配分地区
サロン備品備品（会議イス）	平地区社会福祉協議会
高齢者事業備品（物置）	平野地区社会福祉協議会
高齢者事業備品（ラケットテニス備品）	南久米地区社会福祉協議会
高齢者ゲートボール愛好会備品 （ゲートボール備品）	菅田地区社会福祉協議会
高齢者事業備品（裁断機）	新谷地区社会福祉協議会
老人クラブ備品（ゲートボール備品）	三善地区社会福祉協議会
高齢者ゲートボール愛好会備品 （ゲートボール備品）	八多喜地区社会福祉協議会
高齢者ゲートボールクラブ備品 （ゲートボール備品）	上須戒地区社会福祉協議会
老人クラブ備品（ゲートボール備品）	肱川地区社会福祉協議会

カ 児童の健全育成事業

事業の内容	配分地区
大洲スポーツ少年団備品 （ソフトボール備品）	肱南地区社会福祉協議会
久米スポーツ少年団備品 （ミニバスケットボール備品）	久米地区社会福祉協議会
児童事業備品（うちどく絵本）	喜多地区社会福祉協議会
児童事業備品（ワンタッチテントほか）	平野地区社会福祉協議会
バレーボールクラブ備品 （バレーボール備品）	長浜地区社会福祉協議会

キ 会議及び研修会への参加

日 時	研修会及び会議内容	参加人数	備 考
令和5年4月11日	令和5年度愛媛県共同募金配分金交付式	1名	
6月28日	市町支会共同募金関係者連絡協議会		

(18) 会いたい応援プロジェクト事業の実施

新型コロナウイルス感染症等の影響等で遠方に暮らすご家族やご友人等とビデオ通話アプリ（オンライン）での面会をすることで、孤独感・孤立感の解消を目的に新たな繋がりを支援した。

- ・利用回数0回（Zoom利用）

3 相談支援・権利擁護関係

(1) 生活困窮者自立支援事業（大洲市くらしの相談支援センター）の実施

平成27年4月から生活困窮者自立支援法が施行された。長引く景気の低迷により失業や非正規雇用、低所得者などが急増し、働くことが可能な世代の生活保護受給者も増加している。

また、単身世帯やひとり親世帯の増加、近所づきあいの希薄化などによる社会的孤立によって、誰にも相談できない状況に陥りやすくなっている。

このような社会情勢の中で、誰もが生活に困窮する恐れが高まっており、何らかの理由で生活のしづらさを感じられている方の自立を図るため相談支援と啓発を行った。

その他にも、より自立を支援するために就労準備支援事業と家計改善の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行う家計改善支援事業を実施した。

ア 相談件数

新規相談件数 109件

イ プラン作成・終結状況

新規プラン作成 8件（内、自立支援 6件、家計改善 2件）

再プラン作成 2件

プラン終結 2件

ウ 相談者年齢

相談者年代	男	不明	女	計
10代	0	0	0	0
20代	4	0	6	10
30代	4	0	5	9
40代	6	0	6	12
50代	9	0	9	18
60～64歳	6	0	1	7

相談者年代	男	不明	女	計
65歳以上	17	0	8	25
不明	13	1	14	28
計	59	1	49	109

エ 相談内容（複数回答）

相談内容	件数
病気や健康、障がいのこと	18
住まいについて	12
収入・生活費のこと	77
家賃・ローンの支払いのこと	7
税金・公共料金の支払いのこと	8
債務について	11
仕事探し・就職について	11
仕事上の不安やトラブルについて	1
地域との関係について	0
家族との関係について	2
子育てのこと	1
介護のこと	4
ひきこもり・不登校	4
DV・虐待	0
食べるものがない	16
その他（相談機関問合せほか）	23
計	195

カ 広報・啓発

広報誌・ホームページでの情報提供

キ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年6月13日	誰でもスマホサービス勉強会	2名	オンライン
6月26日	八幡浜・大洲生活保護受給者等就労自立促進協議会	2名	
10月2日～ 11月(27,28日) 12月(22日)	生活困窮者自立支援制度人材養成研修	1名	オンライン
10月16日 ～17日	家計改善支援事業従事者養成研修	1名	オンライン
11月29日	生活困窮者自立支援従事者養成研修（1日目）	1名	
令和6年1月24日	生活困窮者自立支援従事者養成研修（2日目）	1名	オンライン

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
1月24日	生活困窮者自立支援従事者養成研修（講演のみ）	3名	オンライン
2月28日	法テラス愛媛地方協議会	3名	オンライン

(2) 大洲市成年後見制度利用促進事業（成年後見サポートセンター設置）の実施

令和4年度から大洲市成年後見利用促進事業を大洲市から受託し、事業実施の中核機関として「大洲市成年後見サポートセンター」を設置し、運営した。

同センターでは、認知症や障がいなどの理由により、ご本人だけでは財産管理や契約行為などの法律行為や意思決定が難しくなった場合などに対し、成年後見制度の利用に関する相談を受け付け、相談内容によって適切な関係機関につなぐなど、誰もが住み慣れた地域・環境で安心して生活ができるように相談・支援等を行った。

ア 相談・利用支援

相談件数（新規）

	認知症	知的	精神	その他	合計
来所	1	0	0	3	4
電話	14	2	3	6	25
訪問	0	0	0	0	0
その他	5	6	0	4	15
合計	20	8	3	13	44

相談回数（延べ）

	認知症	知的	精神	その他	合計
来所	10	3	3	4	20
電話	82	19	9	25	135
訪問	7	0	0	1	8
その他	42	12	6	8	68
合計	141	34	18	38	231

相談者数（延べ・内訳）

	認知症	知的	精神	その他	合計
本人	3	1	3	14	21
親族	31	4	3	9	47
ケアマネ	19	10	1	3	33
障がい支援専門員	0	1	3	0	4

	認知症	知的	精神	その他	合計
民生委員	3	0	0	3	6
知人・隣人	2	0	0	0	2
医療機関	3	0	0	0	3
後見人等	4	0	0	0	4
社協	0	1	0	0	1
高齢福祉課	55	7	0	6	68
社会福祉課	2	5	3	0	10
その他	19	5	5	3	32
合計	141	34	18	38	231

上記のうち成年後見制度利用に至った件数 2件（うち認知症2件）

イ 広報・啓発活動

広報誌やホームページの他、各種団体・機関等が開催する会議・研修等の場を活用し、成年後見制度及びセンターの機能等に関する広報・啓発活動を実施した。

- ・広報誌社協だより
- ・チラシやパンフレットの配布・設置（関係機関・金融機関）
- ・社協ホームページ及び SNS（フェイスブック・X（旧ツイッター）・Instagram）にて、情報発信を行った。
- ・その他各種会議等を活用した広報・啓発活動

○ 研修会・出前講座の開催

日程	会議等の名称及び内容	参加人数	備考
令和5年6月13日	慶雲寺サロン（ミニ出前講座）	11	
8月21日	大洲市居宅介護支援事業所連絡会	49	
10月4日	J A 愛媛たいき農業協同組合 女性部福祉部（農政会合同）研修会	41	外部講師
令和6年1月22日	肱南地区民生児童委員協議会定例会 （ミニ出前講座）	10	
2月7日	大洲市役所職員対象出前講座	27	外部講師
2月13日	臥龍サロン（ミニ出前講座）	18	
3月8日	大洲市手話・要約筆記登録通訳者研修会 （ミニ出前講座）	10	
	合計	166	

○ 広報活動

日程	会議等の名称及び内容	参加人数	備考
令和5年4月21日	大洲市居宅介護支援事業所連絡会	50	
5月16日	肱川地区福祉懇談会	18	

日 程	会議等の名称及び内容	参加人数	備 考
5月20日	平地区福祉懇談会	20	
5月22日	肱北地区福祉懇談会	22	
6月9日	長浜地区福祉懇談会	27	
6月21日	喜多（田口）地区福祉懇談会	39	
6月22日	久米地区福祉懇談会	34	
6月30日	喜多（五郎）地区福祉懇談会	29	
7月5日	喜多（若宮）地区福祉懇談会	27	
8月25日	新谷地区福祉懇談会	51	
9月22日	柳沢地区福祉懇談会	35	
11月7日	大洲市ボランティア連絡協議会定例会	11	
11月12日	「福祉と健康づくり市民のつどい」 成年後見相談コーナー	0	
11月28日	ふれあい・いきいきサロンお世話人 交流会（肱川・河辺地区対象）	20	
12月5日	ふれあい・いきいきサロンお世話人 （肱北・喜多・平・菅田・大川・上 須戒地区対象）	60	
12月6日	ふれあい・いきいきサロンお世話人 （柳沢・新谷・三善・八多喜地区対 象）	26	
12月7日	ふれあい・いきいきサロンお世話人 （肱南・久米・平野・南久米地区対 象）	39	
12月8日	長浜地区老人クラブ連合会（高齢者 学級）	135	
12月12日	肱川地区老人クラブ理事会	15	
12月12日	ふれあい・いきいきサロンお世話人 （長浜地区対象）	33	
12月15日	大洲地区老人クラブ理事会	40	
令和6年1月15日	大洲市民生児童員会長会	17	
2月13日	平野地区福祉懇談会	18	
2月21日	成年後見制度 出張無料相談会（オズメッセ店内）	60	
	合 計	826	

ウ 担い手養成

担当者連絡会等において、担い手養成に関する協議・検討

エ 後見人支援・受任調整

- ・成年後見制度利用促進協議会の開催
日程：令和5年7月21日（第1回）及び令和6年2月20日（第2回）
会場：大洲市総合福祉センター
- ・受任調整会議の開催
日程：令和5年6月16日及び令和5年12月19日開催
案件数：合計4件協議

オ その他会議・研修会への参加

- ・担当者連絡会の開催 年間11回（原則、毎月第3火曜日）

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年7月13日	第1回 愛媛県成年後見制度利用促進協議会	1名	
8月2日	権利擁護担当者交流会（宇和島地区権利擁護センターピット主催）	1名	
8月10日	権利擁護推進のための担い手養成研修会	1名	
9月20日	愛媛県成年後見制度利用促進セミナー	1名	
10月10日	第2回愛媛県成年後見制度利用促進協議会	1名	
11月1日	家事関係機関との連絡会	1名	
11月13日	愛媛県成年後見制度意思決定支援研修会	1名	
12月6日	持続可能な権利擁護支援モデル事業取組報告会	2名	オンライン
12月8日	持続可能な権利擁護支援モデル事業取組報告会	2名	オンライン
令和6年1月20日	リーガルサポートセンター会員との合同研修会	1名	
1月31日	第2回 愛媛県成年後見制度利用促進協議会	1名	オンライン
2月28日	持続可能な権利擁護支援モデル事業取組報告会	1名	オンライン
3月13日	「権利擁護支援地域連携ネットワーク構築における社会福祉士の役割」	1名	オンライン

(3) 在宅介護支援センターの運営

担当地区民生児童委員、在宅福祉推進員等と連携を図りながら、在宅介護に関する総合相談や各機関とのサービス調整等、在宅での介護の支援に努めた。

また、地域に密着した支援センターを目指し、サロン活動や地区行事に積極的に参加し介護教室等を実施した。

令和5年度においても、新型コロナウイルス感染症等の拡大防止に努めな

から相談業務・各種事業に対応を行った。

- ・職員配置 ソーシャルワーカー1名
- ・相談件数 88件（訪問75件・来所5件・電話7件・その他1件）
- ・高齢者実態把握 263件（基本調査237件・個別調査26件）
- ・地域事業参加 103件（サロン45件・転倒予防教室0件・懇話会54件・研修会4件）

(4) 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、無利子又は低利で利用目的にあった資金を貸し付けるとともに、必要な援助指導を行い、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるように努めた。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生計の維持が困難となった世帯を対象に行った特例貸付の受付が終了している。（貸付期間 令和2年3月25日～令和4年9月30日）

これに伴い、順次償還が始まっており、借受人からの問合せ・相談対応を行った。その中で、償還が困難な方に対しては、償還免除の可能性を含めた少額返済や償還猶予等に関する相談支援を生活困窮者自立相談支援事業と一体的に行っている。

ア 生活福祉資金貸付事業（本則）

相談延べ件数：294件

・貸付決定件数：9件

資金種別	令和5年度貸付額 (令和5年4月～ 令和6年3月)		貸付状況（令和6年3月末現在）				
	件数	金額（円）	件数				
			大洲	長浜	肱川	河辺	計
総合支援資金	0	0	0	0	0	0	0
災害・療養・介護、 技能習得・転居、障害 者自動車購入経費等	0	0	12	12	2	1	27
教育支援資金	2	5,689,000	14	6	0	0	20
緊急小口資金	7	559,000	32	4	0	0	36
要保護世帯向 不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0
臨時特別つなぎ資金	0	0	0	0	0	0	0
離職者支援資金	0	0	1	0	0	0	1
合計	9	6,248,000	59	22	2	1	84

・令和5年度償還完了件数：11件

・生活福祉資金合同相談会開催なし ※個別対応

イ コロナ特例貸付償還等相談関係

- ・コロナ特例貸付に関する償還等相談のべ件数：107件
- ・令和5年度償還完了件数：4件
- ・償還猶予申請件数：5件
- ・償還猶予後、調査意見書による免除申請件数：1件

ウ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年6月9日	第1回市町社協生活福祉資金担当者会議	1名	
令和6年3月13日	第2回市町社協生活福祉資金担当者会議 及び要保護世帯向け不動産担保型生活福祉資金担当者連絡会	1名	

(5) 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の推進と啓発

判断能力に不安のある高齢者や知的・精神障がい者等に対し、介護保険等の利用援助や日常的な金銭管理、通帳・印鑑等の重要書類のお預かり等、福祉サービスを適切に利用していただくための支援と啓発を行なった。

ア 実施主体等 愛媛県社協、大洲市社協（事業の一部を県社協から業務委託）

専門員 大洲市社協 3名

（業務；調査、契約、支援計画の作成）

生活支援員 4名（新規登録0名・登録解除0名）

（業務；実際の支援、契約内容の履行補助）

イ 大洲市社協契約件数 3件（新規契約0件、解約0件）

契約種別 認知症0名、知的3名、精神0名、その他0名

解約理由 死亡による解約 0件

長期入院・入所による解約 0件

成年後見制度へ移行 0件

本人申出解約 0件

ウ 新規相談件数等

本事業関係の問合せ件数 3件

成年後見制度等問合せ 0件

新規相談件数 1件

継続相談件数 543件

継続訪問件数 182件

エ 現地調査

隔年での対応のため、令和5年度においては調査なし。

オ 訪問支援（県社協地域福祉課）

日程：令和5年9月26日（火）
 会場：大洲市総合福祉センター
 派遣職員数：2名（愛媛県社協 地域福祉課）

カ 広報・啓発
 ホームページでの情報提供

キ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年6月9日	第1回専門員連絡会	2名	
12月6日	持続可能な権利擁護支援モデル	1名	オンライン
12月8日	持続可能な権利擁護支援モデル	1名	オンライン
令和6年1月17日	持続可能な権利擁護支援モデル	1名	オンライン
1月18日	持続可能な権利擁護支援モデル	1名	オンライン

(6) 食料品等緊急一時生活支援事業の実施

本事業は、離職等によって生活に困窮している者又は世帯に対して、支援を行うことで当該窮迫状態の改善が見込まれる場合に、一時的に食料等を提供し、継続的な相談支援を行うことによって、自立に向けた生活の向上を図ることを目的に実施した。

令和5年度実績（延べ）	25回（実世帯22件）
令和4年度実績（延べ）	44回（実世帯36件）

(7) フードパントリー事業の実施

ア フードパントリー事業

本事業は、何らかの理由により生活に困られている方（世帯）を対象に、地域住民の方や企業、ボランティア団体等から支援・寄付をしていただいた食料品等を提供することにより、自立支援を図ることを目的に実施した。

- ・対象者：これまでに本会の各種相談に来られたひとり親及び多子世帯、大洲市母子寡婦連合会加入世帯のうち希望者
- ・実施方法：大洲市社協公式 LINE（相談支援）にて週3回（月・水・金）配信
- ・登録者数：42名（令和6年3月末時点公式 LINE 登録者数）
- ・支援件数：361件（延べ・令和6年3月末時点）
- ・協力企業・団体
 - 企業：フジグラン大洲店・マルナカ大洲店・愛たい菜出荷者組合・ファミリーマート
 - 団体：NPO 法人 e ワーク愛媛（えひめフードバンク愛顔（えがお））・ヘルピングハンズ

イ 第3回おおずフードパントリーの開催

ヘルピングハンズにご協力をいただき、本会の各種貸付相談に来られた母子・多子世帯及び大洲市母子寡婦連合会加入世帯を対象に食料品等の支援を行った。

- ・開催日：令和6年1月27日
- ・件数：35件

(8) 低所得世帯支援生活支援事業

長引く物価高騰の影響により経済的に一層厳しい状況におかれている低所得世帯の消費の下支えと生活の安定につなげることを目的に愛媛県産米等の食料品（5,000円相当×2回）を愛媛県社会福祉協議会が実施主体となり支給された。

本会においても対象者からの問い合わせ、相談対応を行うなど支援を行った。

- ・相談・問い合わせ件数 24件

(9) 福祉機器貸出事業の実施

介護に係る経費の負担軽減を図り、自立支援のため福祉機器の貸出を行った。（令和6年3月末）

種別	ギャッチベッド	電動ベッド	車イス
台数	27台	9台	32台

(10) 大洲市外出支援サービス事業の実施

外出支援員が利用者宅と医療施設との間を送迎し、高齢者・障がい者等の在宅生活を支援した。（片道1回）

支所名		利用者数	延利用回数	活動日数
河 辺	令和5年度	66人	1,578回	216日
	令和4年度	66人	1,905回	219日
	比較	0人	△327回	△3日

(11) 大洲市独居高齢者世帯等緊急通報装置保守管理事業の実施

概ね65歳以上の高齢者のみの世帯及び身体障がい者のみの世帯などを対象とした緊急通報装置の保守管理、緊急時の初期対応にあたった。

また、月1回利用者の安否確認を行い、日常の状況把握に努めた。

（令和6年3月末）

緊急通報装置設置台数	95台（前年比 △15台） （新規設置12台・取外し27台）
設置者への安否確認（年間のべ件数）	1,252件
緊急時の初期対応	13件 （内119番通報 2件）

(12) 大洲市心配ごと相談所設置事業の実施

総合福祉センター及び各支所に設置した相談所において、一般相談や法律相談、介護相談、電話による相談など、福祉ニーズの的確な把握に努めた。

項目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
開所日数	238日	12日	12日	12日	274日	278日	△4日
相談件数	192件	14件	1件	0件	207件	162件	45件
相談者数	242人	14人	1人	2人	257人	202人	55人

相 談 内 容							
項目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
生 計	0件	1件	0件	0件	1件	5件	△4件
年 金	1件	0件	0件	0件	1件	5件	△4件
職業・生計	0件	1件	0件	0件	1件	1件	0件
住 宅	5件	8件	0件	0件	13件	3件	10件
家 族	3件	0件	0件	0件	3件	7件	△4件
結 婚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
離 婚	6件	0件	0件	0件	6件	5件	1件
健康・衛生	0件	0件	0件	0件	0件	1件	△1件
医 療	0件	0件	0件	0件	2件	2件	0件
精神衛生	1件	0件	0件	0件	1件	0件	1件
人権・法律	111件	0件	0件	0件	111件	90件	21件
財 産	41件	2件	0件	0件	43件	22件	21件
事 故	1件	0件	0件	0件	1件	1件	0件
母子・児童	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
教育・青少年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
心身障がい者	1件	0件	0件	0件	1件	0件	1件
父子母子福祉	0件	0件	0件	0件	0件	1件	△1件
老人福祉	9件	1件	0件	0件	10件	3件	7件
苦 情	7件	0件	0件	0件	7件	7件	0件
そ の 他	17件	1件	1件	0件	19件	22件	△3件
計	203件	14件	1件	0件	218件	175件	43件

処 理 状 況							
項目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
解 決	135件	5件	0件	0件	140件	113件	27件
継 続	13件	2件	0件	0件	15件	7件	8件
他相談機関へ	19件	3件	1件	0件	23件	23件	0件
他 機 関 へ	15件	2件	0件	0件	17件	19件	△2件
社 協 へ	2件	0件	0件	0件	2件	1件	1件
そ の 他	19件	2件	0件	0件	21件	12件	9件

処 理 状 況							
項目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
計	203件	14件	1件	0件	218件	175件	43件

- ◆ 大洲本所（毎週）
 - ・一般相談 月・水曜日
 - ・法律相談 火・木曜日（原則月2回弁護士相談）
 - ・介護相談 金曜日
- ◆ 長浜支所（月1回） 原則第4金曜日 ・法律相談（偶数月）
- ◆ 肱川支所（月1回） 原則毎月5日 ・法律相談（年1回）
- ◆ 河辺支所（月1回） 原則毎月10日 ・法律相談（年1回）

(13) 大洲市点字広報等発行事業の実施

視覚・聴覚に障がいのある方等に対して、情報伝達・社会参加促進を図るため各種広報誌等を点訳・音声訳を行った。

（令和6年3月31日現在）

- ・点字広報発行登録者数 1名
- ・音声訳広報発行登録者数 16名
- ・発行内容（主なもの）
 - 広報おおず（年間12回）・社協だより（年間12回）・大洲市議会だより（年間4回）・広域消防おおず（年間4回）ほか
- ・協力・支援団体
 - 点訳サークルひとみ
 - 音声訳ボランティアサークルこころ

4 介護福祉（介護保険・障害福祉サービス）関係

令和5年度においても、介護保険サービス事業所及び障害福祉サービス事業所として介護職員等が、感染症の重症化リスクが高い高齢者・障がい者等に対して、各種サービスを安全かつ継続的に提供するため、国・県や市の通知等を確認し、新型コロナウイルス感染症拡大防止マニュアルを遵守してサービス提供を行った。

(1) 居宅介護支援事業所の運営

要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、利用者の自己決定権の尊重、自立を目指した介護計画及び介護予防計画（ケアプラン）の作成に努め、サービス事業者の意思統一を図った。

※ 介護支援専門員

（東大洲）常勤6名 （長浜）常勤4名 （肱川）常勤4名

ア 介護保険事業

事業所名		1ヶ月 平均利用人数	延べ利用人数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	164.0人	1,968人	160人
	令和4年度	187.2人	2,246人	183人
	比較	△23.2人	△278人	△23人
長 浜	令和5年度	103.8人	1,246人	115人
	令和4年度	80.3人	963人	95人
	比較	23.5人	283人	20人
肱 川	令和5年度	105.6人	1,267人	128人
	令和4年度	93.0人	1,116人	91人
	比較	12.6人	151人	37人
全 体	令和5年度	373.4人	4,481人	403人
	令和4年度	360.4人	4,325人	369人
	比較	13.0人	156人	34人

イ 介護予防事業

事業所名		1ヶ月 平均利用人数	延べ利用人数
東大洲	令和5年度	13.9人	167人
	令和4年度	22.3人	268人
	比較	△8.4人	△101人
長 浜	令和5年度	21.8人	262人
	令和4年度	21.7人	260人
	比較	0.1人	2人
肱 川	令和5年度	9.3人	112人
	令和4年度	14.5人	174人
	比較	△5.2人	△62人
全 体	令和5年度	45.1人	541人
	令和4年度	58.5人	702人
	比較	△13.4人	△161人

ウ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年5月(8日)～ 7月(15,16,29,30)	介護支援専門員(更新)研修 (研修課程Ⅱ)	1名	一部オンライン
6月4日	アドバンス・ケア・プランニング (ACP) ケアマネの理解と実践	1名	オンライン
6月(10,11,30日)～ 7月(2,4,9,23日)	介護支援専門員(更新)研修 (研修課程Ⅰ)	1名	一部オンライン
7月～ (15,16,29,30日)	介護支援専門員(更新)研修 (研修過程Ⅱ)	1名	一部オンライン
7月28日	つなぐ、つなげる医療連携、心不全看護の基礎知識・症状編	1名	オンライン
8月29日	2024年4月介護保険改正のポイントと現場の対応	3名	
8月31日	大洲市地域ケア会議	1名	
9月15日	がん治療医が知っておくべき症状マネジメント～疼痛治療と副作用対策～	1名	オンライン
9月30日	大洲喜多在宅医療・介護連携事業学術講演会 「大洲喜多地区館内館内における救急現場の現状について」	2名	
9月(30日) 10月(14,21,22日) 11月(3,4,11,12日)	主任介護支援専門員研修	1名	
10月26日	八幡浜保健所多職種連携研修会	1名	
10月26日	認知症医療センター研修会(事例検討会)	1名	オンライン
10月28日	愛媛県介護支援専門員協会研修会 ステップアップ研修(中級) 「歯科医師から学ぶフレイル予防」	2名	
11月14日	消費者安全確保地域協議会構成員研修会	3名	
11月24日	ハラスメント対策セミナー	1名	オンライン
11月27日	ハラスメント対策セミナー	1名	オンライン
令和6年2月3日	災害の基礎知識	1名	オンライン
2月10日	日本介護支援専門員協会 四国ブロック研究大会	1名	オンライン
2月14日	難病地域ケア対策連絡協議会及び難病患者地域ケア研修会	2名	
令和6年2月16日	愛媛県養介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修会	1名	

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
【年間1回】	虐待防止・身体拘束適正化委員会（内部）		
【年回1回】	事業所連絡会（3事業所内部情報共有）		
【年間5回】	大洲市居宅介護支援事業所連絡会		ハイブリッド
【年間6回】	主任介護支援専門員連絡会 （市高齢福祉課主催）		

(2) 訪問介護事業の実施

サービスの質の高い事業所を積極的に評価する視点から、ヘルパーの活動環境の整備とサービスの標準化を行うために、各種研修会参加やサービスマニュアルの作成及び個別援助計画に沿ったサービスの提供に努めた。

《訪問介護員》令和6年3月31日時点

※（東大洲） 常勤ヘルパー 7名・登録ヘルパー 9名
（長 浜） 常勤ヘルパー 6名・登録ヘルパー 5名
（肱 川） 常勤ヘルパー 2名・登録ヘルパー 5名

ア 介護保険事業

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	563.8回	6,765回	49人
	令和4年度	489.7回	5,876回	50人
	比較	74.1回	889回	△1人
長 浜	令和5年度	435.7回	5,228回	23人
	令和4年度	464.7回	5,576回	28人
	比較	△29.0回	△348回	△5人
肱 川	令和5年度	166.2回	1,994回	17人
	令和4年度	189.8回	2,277回	17人
	比較	△23.6回	△283回	0人
全 体	令和5年度	1,165.6回	13,987回	89人
	令和4年度	1,144.1回	13,729回	95人
	比較	21.5回	258回	△6人

イ 総合事業（訪問型サービス）の実施

総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）とは、市町が中心となつて、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域で支え合う体制づくりを推進し、要支援者等に対し効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを旨とする。

※要支援状態にある利用者に訪問型サービスを提供し、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上に努めた。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	295.3回	3,544回	39人
	令和4年度	450.1回	5,401回	52人
	比較	△154.8回	△1,857回	△13人
長 浜	令和5年度	289.2回	3,470回	40人
	令和4年度	273.8回	3,285回	49人
	比較	15.4回	185回	△9人
肱 川	令和5年度	137.8回	1,653回	20人
	令和4年度	127.4回	1,529回	18人
	比較	10.4回	124回	2人
全 体	令和5年度	722.3回	8,667回	99人
	令和4年度	851.3回	10,215回	119人
	比較	△129.0回	△1,548回	△20人

ウ 障害者ホームヘルプ（居宅介護）事業

障害者総合支援法による身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉及び難病患者等について、一元的に共通の仕組みで共通のサービス提供に努め、指定障害福祉サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準に定める内容を遵守し、事業を行った。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	74.9回	899回	11人
	令和4年度	111.9回	1,343回	14人
	比較	△37.0回	△444回	△3人
長 浜	令和5年度	23.8回	286回	3人
	令和4年度	10.4回	125回	3人

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
	比較	13.4回	161回	0人
肱川	令和5年度	48.0回	576回	6人
	令和4年度	30.9回	371回	5人
	比較	17.1回	205回	1人
全体	令和5年度	146.8回	1,761回	20人
	令和4年度	153.3回	1,839回	22人
	比較	△6.5回	△78回	△2人

エ 同行援護事業（障がい福祉サービス）

視覚障がいにより移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供（代筆・代読を含む）移動の援護等の外出支援を行った。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	13.5回	162回	3人
	令和4年度	22.1回	265回	3人
	比較	△8.6回	△103回	0人
長浜	令和5年度	5.2回	62回	1人
	令和4年度	11.1回	133回	1人
	比較	△5.9回	△71回	0人
肱川	令和5年度	0回	0回	1人
	令和4年度	0回	0回	1人
	比較	0回	0回	0人
全体	令和5年度	18.7回	224回	5人
	令和4年度	33.2回	398回	5人
	比較	△14.5回	△174回	0人

オ 移動支援事業（障がい福祉サービス）

ひとりで外出が難しい障害のある方に対し、社会生活上不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のために、必要な移動の介助の支援を行った。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	17.8回	214回	3人
	令和4年度	14.8回	177回	2人

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
	比較	3.0回	37回	1人
長 浜	令和5年度	1.0回	12回	1人
	令和4年度	0.2回	2回	1人
	比較	0.8回	10回	0人
肱 川	令和5年度	3.0回	36回	1人
	令和4年度	3.5回	42回	1人
	比較	△0.5回	△6回	0人
全 体	令和5年度	21.8回	262回	5人
	令和4年度	18.4回	221回	4人
	比較	3.4回	41回	1人

カ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加 人数	備 考
令和5年5月～ (5月14,28日) (6月10日)	同行援護従事者養成研修(3回)	1名	
5月18日	第1回在宅サービス担当者会	1名	
6月7日	愛媛県ホームヘルパー協議会総会及び 研修会	3名	オンライン
9月8日	119番通報と救急車の適切な利用について	2名	ハイブリッド
9月13日	第2回在宅サービス担当者会	1名	
9月21日	訪問介護サービス提供責任者研修	1名	オンライン
11月16日	介護職員レベルアップ講習会	1名	オンライン
11月24日	ハラスメント対策セミナー	2名	オンライン
11月27日	ハラスメント対策セミナー	1名	オンライン
令和6年1月17日	在宅サービス担当者会	2名	
1月22日	厚生労働省(訪問系)事業継続計画 (BCP)策定研修会	1名	オンライン
2月13日	愛媛県ホームヘルパー協議会テーマ別 研修会	1名	オンライン
2月19日	中央法規認知症研修	1名	オンライン
【年間1回】	虐待防止・身体拘束適正化委員会(内部)		
【年回1回】	事業所連絡会(3事業所内部情報共有)		

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
【年間12回】	各事業所内研修（内部研修）		
【年間2回】	個別研修（内部研修）		

(3) 訪問入浴介護事業の実施

利用者に満足して頂けるサービス実施のため、サービスマニュアルの作成、サービスの提供に努めた。

ア 介護保険事業

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	50.2回	602回	19人
	令和4年度	52.4回	629回	15人
	比較	△2.2回	△27回	4人

イ 介護予防事業

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	0回	0回	0人
	令和4年度	0回	0回	0人
	比較	0回	0回	0人

ウ 研修会

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
【年間12回】	事業所内研修（内部研修）		

(4) 通所介護事業の実施

利用者ができる限り健康で活動的な生活を送るための個別援助計画を作成し、介護予防通所介護事業、機能訓練（日常動作訓練）に力を注ぎ、要支援・要介護度の維持・改善に努めた。

また、サービス満足度調査を行い、利用者・家族の要望等を把握し、サービスの提供に努めた。

ア 介護保険事業

事業所名		開所日数	1ヶ月平均 利用人員	延べ利用 人員	3月末 利用人員
東大洲	令和5年度	308日	485.7人	5,828人	56人
	令和4年度	307日	551.0人	6,612人	56人
	比較	1日	△65.3人	△784人	0人
若宮	令和5年度	253日	129.8人	1,558人	10人
	令和4年度	255日	190.6人	2,287人	12人
	比較	△2日	△60.8人	△739人	△2人
長浜	令和5年度	256日	165.3人	1,983人	19人
	令和4年度	255日	206.9人	2,483人	19人
	比較	1日	△41.6人	△500人	0人
全体	令和5年度	817日	780.7人	9,369人	85人
	令和4年度	817日	948.5人	11,382人	87人
	比較	0日	△167.8人	△2,013人	△2人

※長浜デイについては、令和4年度から地域密着型デイサービスセンターに移行

イ 総合事業（通所型サービス）の実施

要支援状態にある利用者に通所型サービスを提供し、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上に努めた。

事業所名		1ヶ月 平均利用人員	延べ利用人員	3月末 登録人員
東大洲	令和5年度	86.3人	1,036人	18人
	令和4年度	88.5人	1,062人	18人
	比較	△2.2人	△26人	0人
若宮	令和5年度	19.4人	233人	5人
	令和4年度	19.9人	239人	3人
	比較	△0.5人	△6人	2人
長浜	令和5年度	65.1人	781人	9人
	令和4年度	106.6人	1,279人	14人
	比較	△41.5人	△498人	△5人
全体	令和5年度	170.8人	2,050人	32人

事業所名		1ヶ月 平均利用人員	延べ利用人員	3月末 登録人員
	令和4年度	215.0人	2,580人	35人
	比較	△44.2人	△530人	△3人

ウ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加 人数	備考
令和5年8月22日	リーダーとして求められる職員教育とハラスメント対策	1名	
令和5年9月12日	新型コロナウイルス等感染拡大防止について	1名	
12月8日	アンガーマネジメント・虐待防止について	1名	
12月13日	虐待・不適切サービスを防ぐサービスマナーについて	1名	
令和6年2月16日	愛媛県養介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修会	1名	
【年間1回】	虐待防止・身体拘束適正化委員会（内部）		
【年回1回】	事業所連絡会（3事業所内部情報共有）		
【年間0回】	通所事業所連絡会（市高齢福祉課主催）		
【年間14回】	事業所内研修 （東大洲デイ5回・若宮デイ4回・長浜デイ5回）		
【年回4回】	運営推進会議 （若宮デイ 対面1回及び書面1回・長浜デイ2回）		

(5) 地域活動支援センターの運営

身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉について、一元的に共通の仕組みで共通のサービス提供に努め、指定障害福祉サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準に定める内容を遵守し、事業を行った。

事業所名		開所日数	1ヶ月平均 利用人員	延べ利用 人員	3月末 登録人員
東大洲	令和5年度	243日	114.3人	1,372人	13人
	令和4年度	243日	107.3人	1,287人	14人
	比較	0日	7.0人	85人	△1人

(6) 軽度生活援助事業

日常生活の中で高齢者及び障がい者に対して、介護保険等の公的サービスで対応できない一時的なニーズに対する支援を行った。

ア 高齢者

	利用者数	延利用時間数
令和5年度	2人	28時間
令和4年度	3人	34時間
比較	△1人	△6時間

イ 障がい者

	利用者数	延利用時間数
令和5年度	1人	4時間
令和4年度	0人	0時間
比較	1人	4時間

(7) えひめ福祉支援ネットワーク（E-WEL ネット）への登録と協力

新型コロナウイルス感染症に対する備えとして、施設間相互の人的支援を円滑に行うことで福祉サービスを持続可能なものとするため職員の登録を行った。

登録職員数：9名

派遣回数：0回

(8) 介護職員初任者研修等実習の協力

令和5年度においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止等の観点から中止。

